

# 神嘗祭特別講習会 ご参加の手引き



## 〔日時・会費〕

10月15日(水)～17日(金) 参加費:30,000円(税込)

16日(木)からご参加の方 参加費:25,000円(税込)

※会費には参加費、宿泊・食事代など含まれます。

## 〔集 合〕

10月15日(水) 16時30分までにご集合ください。

10月16日(木)からの方は16時までにご集合ください。

## 〔初穂曳について〕

初穂曳きの祭りに参加する際には、必ず法被(はっぴ)の着用が必要です。

法被ならば何でも結構です。各自ご持参ください。地下足袋(必須)。

伊勢の法被(第63回神宮式年遷宮奉祝)を購入ご希望の方は、

10月15日(水)の夕食後にご案内いたします。

法被代 3,000円(税込) 神嘗祭染め抜き手ぬぐい 1,000円(税込)

## 〔お部屋割りについて〕

お部屋割については、申し込みの際のご希望を優先しております。

ご参加多数の場合は、ご希望に添えないことがありますことご了承ください。

## 〔振込先〕

三井住友銀行新宿通支店 普通 8710461 (ザイ)シュウヨウダン

※参加費は、上記銀行口座へお振込み願います。

その際のお名前は参加者されるご本人様の氏名にてお願い致します。

※お振込手数料はご負担願います。

公益財団法人修養団  
伊勢青少年研修センター

〒516-0024 三重県伊勢市宇治今在家町153  
電話: 0596-25-0265 FAX: 0596-25-0309  
mail: ise@syd.or.jp <https://syd.or.jp/ise/>

あなたに  
もっと楽しい  
ひと時を……

神嘗祭特別講習会にお申し込みをいただき  
ありがとうございます  
皆様のご来場を心よりお待ちしております



日時  
10月15日(水)～17日(金)

# 伊勢の祭りを満喫

(近郊の観光案内)

(持ち物リスト)ご参考まで



筆記用具、洗面用具、タオル(大小)、着替え、健康保険証、常備薬など



動きやすい服装  
スポーツウェアや  
トレーニングウェア



法被(イメージ)



地下足袋(必須)

※初穂曳きにご参加の方は、法被を着ていただきます。法被の柄は、なんでも結構です。法被の下は、濡れても良い服装でご参加ください。

五十鈴川の川底の砂利は比較的大きく、岩場もあり、苔で滑ります。安全のため地下足袋が必要です。運動靴やサンダルは不向きです

画像の伊勢の法被は第62回神宮式年遷宮奉祝のもです。今年は、第63回の神宮式年遷宮奉祝の伊勢法被をご準備しております。新しい法被いかがでしょうか。

(主な日程)

10月15日(水)

- 17:00 開会
- 18:00 講話①
- 19:00 夕食
- 20:00 講話② 神嘗祭・初穂曳きについて
- 21:00 入浴・就寝

10月16日(木)

- 6:00 起床・洗面等
- 6:30 朝の行事・朝食
- 9:00 初穂曳き参加  
昼食をはさみ、神宮に奉納・参拝
- 15:00 入浴・休憩
- 16:30 神宮について

- 18:00 夕食
- 19:30 神嘗祭奉祝祭  
伊勢青少年研修センター講堂にて  
祭主:猿田彦神社宮司
- 20:30 神宮神嘗祭 祭儀奉観  
(神宮より許可された人数が参加予定)  
※上記以外の皆様  
入浴・直会(懇親会)・就寝

10月17日(金)

- 6:00 起床・洗面等
- 6:30 朝の行事・朝食
- 8:00 内宮特別参拝
- 10:00 お神楽奉納
- 11:30 閉講式 昼食 解散



おかげ横丁・おはらい町

じっくりと見て、食べて、買って、楽しめる観光スポット



二見興玉神社・夫婦岩

伊勢参宮のみそぎ場としても知られる。主祭神は道開きの神様



鳥羽水族館

飼育種類数が日本一。約1200種もの海や川の生きものを飼育しています



猿田彦神社

みちひらきの大神を祭る



神宮徴古館

神宮の歴史と文化の総合博物館



(交通アクセス)

<電車>

近鉄・宇治山田駅または五十鈴川駅、JR・伊勢駅が最寄り駅となります。各駅より三重交通バス、またはタクシーにてお越しください。

<お車>

伊勢自動車道の伊勢西ICまたは伊勢ICより、神宮(内宮) に向かってお越しください。

東京・名古屋方向より

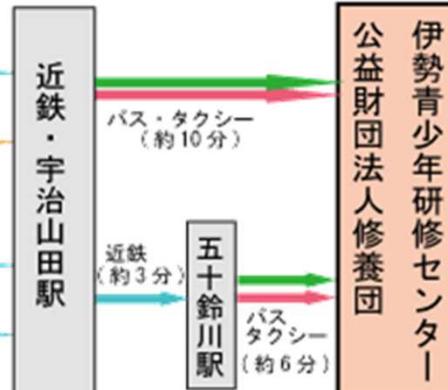
近鉄・名古屋駅 (約1時間20分)

JR・名古屋駅 (約1時間40分)

京都・大阪方向より

近鉄・京都駅 (約2時間10分)

近鉄・大阪上本町駅 (約1時間50分)



神宮特別参拝の際には、黒や濃紺の革靴が必要です。運動靴やスニーカーは認められていません。男性はスーツ・ネクタイ・革靴。女性はスーツ・礼装など男性に準じた服装で必ずジャケット着用が必要です。(ハイヒール・ブーツ不可)